



横浜市議員

かしわばら

柏原すぐる

市場でミニ集会を開催します!

「これって誰に相談したらいいの?」という身近なお困りごとを、気軽にお聞かせください。道路・公園・学校・子育て・福祉など、地域の声を市政へ届けます。



日程

7月18日(土)



時間

15:00～15:45



場所

鶴見市場コミュニティハウス
「ゆうづる」2F 小会議室



費用

無料



内容

市政報告と意見交換
地域の困りごと相談もOK!



会場は鶴見市場コミュニティハウス!



サークルや懇談会など

みなさんの集まりにも
柏原すぐるが伺います!



市民の声を行政に届けます!



みなさんの声をお聞かせください



集会所・カフェ...どこでもOK!

ミニ集会って何するの?

地域の身近なお困りごとや、日頃の気づきを気軽に
お話しいただく場です。道路・公園・学校・子育て・
福祉・防災など、暮らしの中で感じる「困った」「もっ
とこうなったらいい」という声をお聞かせください。

➡ いただいた声をもとに、現地確認や行政への相談、
要望、政策立案につなげていきます。

● 地域の方の声から改善した例

● 市役所見学会



Before

獅子ヶ谷交差点



After

獅子ヶ谷交差点

お子様連れの方も大歓迎! 暮らしのこと、
地域のことなど一緒に話しませんか?



＼参加申し込みはこちら／

① QRコードを読み取ってフォームを送信ください。

② FAX/メールの場合は、氏名・電話番号・
メールアドレスをご記入の上送信ください。

(FAX:045-663-1501
E-Mail: info@kashiwabara-suguru.com)

③ お電話でも受け付けております。

(050-3637-5722)

※当日や途中参加、早退可能です



柏原傑 (かしわばらすぐる)

1985年広島生まれ/鶴見区寺谷在住/妻と子ども3人の5人家族/公立小中高を経て、千葉大学工学部卒/民間企業を経て、
2023年より横浜市議員/会派及び県連政調会副会長/まちづくり委員会委員/未来のまちづくり推進特別委員会副委員長

平安小学校の体育館 照明 & 空調 の改善が前進!

平安小学校を訪れた際、「体育館の老朽化」や「照明
の暗さ」「空調未設置」の状況を確認すると共に、お声
をいただきました。こうした内容は速やかに教育委員会
へ要望として伝えています。

その後の状況を確認したところ、照明は
今年度LED化工事を実施予定、空調は来年度工事対象校
となるよう調整中であることが分かりました。



照明(LED化)

2026年度までに工事が発注済みです。
夏休み頃には完了する見込みです。

2026年度

工事発注済み

夏休み頃

工事完了予定



空調の設置

2027年度以降のできるだけ早い時期に
工事が進められるよう調整中です。

2026年度

調整・準備中

2027年度

設計・工事に着手

できるだけ
早い時期

工事完了を目指す



市としても防災拠点でもある体育館の空調設置前倒しを
表明しています。なお、市場中学校体育館の空調も来年度
以降の工事対象校です。教育施設、防災拠点としての備え
を早急に実現できるよう今後も声を届けて参ります。

地域
特集

「下水道用地」のこれから

～雨水滞水池の上に建つ市場小学校けやき分校～

鶴見川のほとりに位置する北部第一水再生センター。その用地の一部に、市場小学校けやき分校が建っています。人工芝の校庭や隣接する元宮さわやか公園も、雨水滞水池の上部を有効活用したものです。このけやき分校は10年間の暫定校です。

そこで決算特別委員会（下水道河川局審査）で、この土地を下水道事業として今後どう活用していくのか方針を質しました。市からは、本来下水道施設の建設予定地であり、令和11年度までの学校用地としての暫定利用後は、下水道施設を整備していく予定との答弁を得ました。暫定校の今後は在校児童数の推移次第であるものの地域の大切な拠点でもあります。下水道インフラの更新需要なども踏まえつつも、総合的に最適な土地利用の検討を求めました。



雨水貯水池の上にある市場小学校

こんなご相談、議員にどうぞ！

一議員の使い方紹介



※ご相談内容によって要望が実現しない場合や解決まで時間を要したり、すぐに改善できないこともあります。

身近な「おかしい」「不便」を少しでも良くするため、誰もが使えるツールなのが議員です。道路に関しては、横浜市の公式LINEからは「道路損傷通報システム」も使えます。区役所や土木事務所へ直接ご連絡いただくことも、もちろん可能です。

お困りの時は、議員も選択肢のひとつです。

公式LINEから
気軽にご相談
ください！

地域の声を横浜市に問う

～鶴見の課題に光を当てる！～

第2回定例会では、本会議において山中市長に質問。例えば、鶴見駅西口の喫煙所リニューアルの遅れへの対応など改めて質しました。今年度は、建築や都市整備、道路交通政策を所管するまちづくり委員会の委員を務めます。特別委員会においては副委員長として、拠点駅の子育て世代に選ばれるまちづくりをテーマとして調査研究いたします。議会質問の内容はHPに詳細を掲載しております。

横浜市議員
柏原すぐる

今後の議会の予定

次回は9月から第3回定例会が行われます。決算審査などを予定しています。別途、市長パワハラ問題に係る第三者調査の結果を踏まえた対応が8月に想定されます。

横浜市会ダイジェスト

議会
ニュース

横浜市会第2回定例会では「横浜市中期計画2026～2029」をはじめ、市民生活に関わる重要な議案が議論されました。会派として、財政改革、制度の公平性、市役所改革について市長の姿勢を質しました。

【財源確保と歳出改革】～宿泊税の導入提言～

高齢化と人口減少が進む中、行政サービスを維持するには、新たな財源確保と歳出改革が必要です。宿泊税について具体的な検討状況を質しましたが、市の答弁は「具体的な検討は行っていない」という消極的なものでした。なお、福岡市では宿泊税により年間約30億円の税収があります。今後も提言を続けます。

【敬老バス制度の見直し】

鶴見区では70歳以上の10人に4人が利用しています。将来的な事業費増加に加え、利用実態の偏りが課題です。事業費は2047年に約178億円まで膨らむ見込みです。また、年間500回以上利用する方は全体の13.6%ですが、補助額の約44%(約56億円)がこの層に使われています。実在する年間5000回以上等の多数回利用の実態調査と、公平で持続可能な制度への見直しを求めました。



【市営バス運賃と路上喫煙規制】

市営バスは、2027年1月から初乗り運賃が220円から240円へ引き上がる条例案が可決。市民生活に直結するため、丁寧な説明を求めました。一方、累積資金不足が毎年20～40億円悪化していく見込みは変わりません。抜本的な経営改善が今後も求められます。

また、条例改正により、2027年1月から、市内全域の屋外公共空間で喫煙が禁止されます。受動喫煙対策や吸い殻のポイ捨て防止につながる一方、周知啓発や分煙環境の整備が喫緊の課題です。



【市役所の健全化と信頼回復】

市長のパワハラ疑惑を巡っては、職員が萎縮せず、市民のために自由に意見を言い合える組織文化が問われています。会派として1月に申し入れを行っていますが、第三者調査の結果を踏まえ、不適切な事実等が確認された場合には、市長の政治責任を厳しく問うていきます。今後も、公平性・透明性・持続可能性を重視した市政改革に取り組みます。



↑ 柏原すぐる

横浜市市長宛に要望書を提出

お問合せ

ご意見やご質問は随時受け付け中！
公式LINE登録後、「問い合わせ」
よりお気軽にご連絡ください。

